

「国際交流の森」で姉妹都市記念植樹が行われる



7月1日、芦別市国際交流協会による、カナダ・シャーロットタウン市との姉妹都市提携記念植樹がカナディアンワールド内の「国際交流の森」で行われました。

第24回目となる記念植樹はカナダの建国記念日「カナダデー」に合わせて行われました。

植樹に先立ち、シャーロットタウ

ン市のブラウン市長から「予定されていたシャーロットタウン市からの中学生派遣がコロナ禍で中止になりましたが、今後も相互派遣を実現させて、お互いの交流を深めていきましょう。」とのメッセージが披露されたあと、カナダのシンボルであるカエデと芦別市の木であるミズナラを1本ずつ植えました。

ビックボイス社と地域活性化と振興に向けた包括連携協定を結ぶ

7月13日、市と株式会社ビックボイス（本社・東京都町田市）は、包括連携協定の締結式を行いました。

同社は、平成30年3月に芦別事業所を開設し、企業誘致の取り組みやITカフェなどの地域コミュニティの振興、小学生のプログラミング教室の開催、UIJターン推進や新規

学卒者雇用の推進など多くのご協力をいただいております。

更なる、UIJターンの推進と企業誘致活動や、コロナ禍を踏まえたテレワークやワーケーションなどの情報通信技術の推進を目指すことで方向性や意見が市と一致したことから、締結の運びとなりました。



「サポカー実感試乗会」と「体験型交通安全教室」を開催



7月21日、「サポカー実感試乗会」が市庁舎前駐車場で「体験型交通安全教室」が総合福祉センター2階大ホールにて開催されました。

「サポカー」とは、衝突被害軽減ブレーキや、急発進等抑制装置などの先進運転支援機能を搭載した安全運転サポート車の愛称で、多くのドラ

イバーに運転支援機能を体験してもらうために、高齢者対象の同安全教室と共に、市交通安全対策本部が夏の交通安全運動の一環として主催。

会場には高齢者などが集まり、自動ブレーキなどの機能を実際に体験した来場者らは、交通安全の大切さを再認識している様子でした。

芦別市にお住まいの方へ
お1人につき

10万円 特別定額
給付金

ひとりひとりの暮らしのために
申請期間 令和2年8月17日(月)まで

特別定額給付金の申請について

特別定額給付金の申請期間は8月17日(月)までとなっていますので、申請をされていない方は、お忘れのないよう手続きをお願いします。

なお、送付された申請書を紛失された場合はご連絡願います。

●詳細 新型コロナウイルス対策室（内線451～454）